



このコースは、全長2.0kmのコースです。つどいの森から勢力富五郎の碑までは、若干の起伏がありますが、つどいの森から森の教室に抜ければ、ほぼ平坦なコースを周回することができます。このコースの魅力は、四季折々の植物の色彩に加え、夏目の囀りに飛来する水鳥やシイやカシの巨樹を見ることができ、さらに干潟八万石の歴史を感じることができることです。ぜひ、心身のリフレッシュにこのコースを活用してください。

★1 スタート(第二駐車場) 0メートル イロハモミジ

周りの木はイロハモミジです。春の新緑、秋の紅葉の色合いは鮮やかです。イロハモミジの下から葉を透かして空を見上げてみましょう。これから、楽しく安全に散策するために、近くの木を使いながら体を伸ばすのもお勧めです。

👁️ 視覚…新緑・花・實の果実・紅葉の景観

★2 見晴し台 100メートル地点 眺望

眼下に夏目の囀、遠くは鏡子、九十九里まで眺望できます。そっと目を閉じて耳をすませてみましょう。今まで気づかなかった音が聞こえてきませんか？風の音、野鳥のさえずり、葉ずれの音が…。ベンチに寝転んでみるのもいいかもしれません。

👁️ 視覚…樹木の隙間から見える景観 🗣️ 聴覚…森の発する様々な音

★3 お花見広場 200メートル地点 サクラ・コブシ・ケヤキ

春には桜が咲き、一重から八重へと様々な花見ができます。自分の好きな木を選んで、枝振りや触り心地など、見たり触ったりしながら、木と友達になってみましょう。一緒に記念撮影するのもいいですね。

👁️ 視覚…サクラの様々な花の色の違いと秋の紅葉と黄葉。明るく開放的な広場の景観

🗣️ 聴覚…吹き抜ける風の音、野鳥のさえずり

👃 嗅覚…春のサクラ満開ほのかに甘い匂いの感覚

👋 触覚…落ち葉と草の上を歩くフワフワとした感触



★4 休憩施設 サクラ・コブシ・ケヤキ

中に入ると、風の音が小さくなりませんか？ちょっと一息、腰をおろして建物から外を眺めてみましょう。窓枠がちょうど額縁のように見えませんか？あなたならこの絵にどんなタイトルをつけますか？

👁️ 視覚…景観の切り取り。開放的な広場の空間を休憩施設の中から望む

🗣️ 聴覚…広場と休憩施設の中での風の音の変化

★5 体験農場 300メートル地点 ジャガイモ、サツマイモ、ダイコン

春の種まき、秋の収穫体験のできる広場です。はじめは小さな芽もいすれ大きな花を咲かせ、実になり、私たちに命をつなげてくれます。暖かい大地からの恵みを実感してみましょう。

★6 巨樹広場 380メートル付近 スダジイ、タブノキ、アカガシ

スダジイ、タブノキ、アカガシなどの巨樹と触れ合える広場です。少し離れて見て大きさを実感してみましょう。次に近寄って真下から見上げてみましょう。根や幹に触れながら耳すますと巨樹からのメッセージが聞こえてきませんか？神秘、生命力、不思議、感動、空間、信仰、偉大、優しさ、圧倒、力強さ、浪漫…。どんな印象を持ちましたか？

👁️ 視覚…北総台地の優占樹種である常緑広葉樹の巨樹の景観

👋 触覚…大きく張っている根、太く大きな幹に触ってみる

★7 鉄牛禅師の碑 480メートル付近 福聚寺

江戸時代初期に行われた広大な「槽海」の干拓の歴史と、干潟八万石と称される美田づくりに関わった多くの先人達の情熱と労苦に思いをはせてみましょう。

★8 つどいの森、天保水滸伝遊歩道入口 580メートル付近 スダジイ

コナラなどの落葉広葉樹からなる明るい森から、シイやカシなどの常緑広葉樹林からなる暗い森へ入る際の、明るさの変化やヒンヤリとする空気を感じてみましょう。

👁️ 視覚…明るさの変化

★9 勢力富五郎の碑 1,080メートル付近 スダジイ

スダジイ、アカガシを主体とした常緑広葉樹林の緩やかな尾根道です。ゆっくり歩いて往復30分です。木漏れ日の中をのんびりと歩きながら、いろいろなことを振り返り、考えるのも良いでしょう。

👁️ 視覚…「ひこばえの木、スダジイ」昔の人たちが自然の中で利用していた名残。樹幹の隙間から差し込む陽光と樹間から見える田園風景

🗣️ 聴覚…尾根道を吹き抜ける風の音、野鳥の鳴き声、動物の気配

👃 嗅覚：ドングリ「スダジイの実」

👁️ 嗅覚…春5月頃、スダジイの花の匂い

👋 触覚…落ち葉を踏みしめる感触

★10 森の教室 1,600メートル付近 コナラ、クヌギ、クリ、イヌシデ

天保水滸伝遊歩道から落葉広葉樹林に抜けると、景色がパッと明るくなります。コナラやサトザクラに囲まれ、山奥から里に降りてきたような感じさせられます。夏にはカブトムシやクワガタがいるかもしれません。秋から冬にはドングリがたくさん落ちて、落ち葉がたくさん積もります。フワフワした落ち葉の上を歩いてみましょう。

👁️ 視覚…冬芽、新緑、花、紅葉、黄葉、木枝の形

🗣️ 聴覚…風の音、野鳥の鳴き声

👋 触覚…いろいろな木肌の感触、落ち葉の上を歩くフワフワとした感触

★11 モミなどの針葉樹林 1,700メートル付近 サワラ、モミ

まっすぐに伸びた針葉樹の巨木に触れてみましょう。木によって様々な感触があることに気づくと思います。また、明るい落葉広葉樹林とは異なる静けさを感じてみましょう。

👁️ 視覚…針葉樹の森から八万石見晴台方面の明るさの違い

👃 嗅覚…針葉樹の香り 👋 触覚…幹の木肌の感覚

★12 八万石見晴台 1,800メートル付近

静く静かな針葉樹林を抜けると、東西1.2km、南北6kmの広大な干潟八万石が見渡せます。ゆっくりとベンチに寝かして、水田や海の色、雲の形、緑色の台地などを眺めてみましょう。吹き抜ける風や暖かき日差しを全身で感じながら深呼吸をしましょう。

👁️ 視覚…遠くを眺めてみよう。空・雲・海・町・水田・台地

👋 触覚…陽の光と風を感じてみよう

★13 城山の森 1,900メートル付近

夏目の囀を眺めるベストスポットです。遠く北の大地から飛来する水鳥たちの生命力のたくましさや健気さを感じさせてくれます。静やかに、一体何を話しているのでしょうか？また、夏の強い光を受けてきらめく姿も水の豊かな力を感じさせてくれます。

👁️ 視覚…夏目の囀の眺望 🗣️ 聴覚…水鳥たちの鳴き声

★14 ゴール(第二駐車場) 2,000メートル付近

全長2.0kmのコースの終点です。その場でぐるりと周りを見渡して、それぞれの場所で感じたことを思い出してみましょう。どの場所が良かったか、お友達と話してみるのも良いと思います。

